白川郷荻町集落の自然環境を守る会　令和5年6月号

ねそ

守る会ホームページ　http://shirakawa-go.com/~ogimachi/

第45回全国伝統的建造物群保存地区協議会 総会・研修会 丹波篠山大会に参加して

5/22（月）～23（火）見出しの大会へ守る会（野谷、今藤）、教育委員会（松本）、合掌財団（山田）で参加してきました。全国の自治体や伝建地区の関係者が総勢約250名も集まる大規模なものでした。以下にその概要を報告いたします。

滞在中の主な内容

1日目：町並に関する講義、特別基調講演（元総理の菅義偉氏）、兵庫県内自治体の首長5名によるパネルディスカッション

2日目：篠山地区城下町の視察、研修会（事例発表）

感じたこと、考えさせられたこと

・駅に到着するなり、多数の現地関係者によるお迎えを始め、夜の盛大な情報交歓会、翌日の町並視察における丁寧な案内など、終始、現地の多くの皆様により、心からのおもてなしをいただいたことに大変感銘を受けました。遠路はるばる来られた旅人をもてなす心遣いがもたらす影響力の大きさを、観光で生きていく村に暮らす者として改めて感じさせられました。

・小学生による街中での「篠山自慢クイズ」や「給食自慢」などに思わず聞き入ってしまう大人たちの姿は、どこの地域でも同じであり、明るい未来を想像させて、より良いイメージがその地に残る妙手だと改めて感じました。

・武家屋敷の視察では、現存する茅葺家屋の屋根の葺き方や保存方法などを、茅葺職人としての視点で興味深く見学しました。火災から家屋を守るために屋外に設置されたスプリンクラーは近代的な手法でしたが、一方で天保元年（1830年）大火後の復興にあたり、道路より6尺後退させ、犬走り状の空地を確保したうえで土塀を設置しており、延焼を防ぐまちづくりが江戸時代から取り組まれていたことが、今日まで整った町並保存に活かされていると伺い知ることができました。また、複数のガイドの中に建築士の方もおられ、その視点からのお話も伺えたことは大変有意義でした。

・美しい保存状態で維持されている武家屋敷が多く見られる一方で、茅や榑（くれ）の屋根が朽ち始めたり、茅の葺替を諦めトタンで覆っている家屋も散見され、保存の難しさと景観に与える影響を考えさせられました。

・茅葺屋根の保存にあたり、複数の伝建地区で、職人や茅そのものの確保が課題としてあがっており、人と資材を融通しあえる銀行のようなネットワーク構築が必要であると考えさせられました。
・空家をうまく活用し、全国から優れた職人（コーヒー焙煎、自転車修理、パン等）たちが移住され活気あふれる「福住地区」は、日程の都合で現地の視察は叶いませんでしたが、丹波篠山市の魅力ある観光スポットのひとつで、古民家を「貸す」ことによる地域の魅力創出事例として注目に値するものと感じました。このような空家対策への住民の理解があり、進んでいると感じました。またこうした仕組みについて、住民に関心を持っていただけるよう、自分たちが理解して説明できるようになることが必要だと感じました。
・コロナ禍でしばらく開催が見送られていた本大会ですが、たくさんの伝建地区の関係者と対面でお話することができ、共通の悩みや参考になる手法や考え方などを得ることができました。来年度開催地となる長野市長（荻原健司氏）ともお話でき、次回参加への意欲が高まりました。大変貴重な機会をいただき一同、心から感謝しております。今後の守る会の運営などにしっかり役立ててまいります。［文責：野谷、今藤、松本、山田］

◆自治保存会育成事業（視察研修）参加者募集

知ってそうで実は知らない「飛騨高山」を昼も夜も知り尽くす旅！

日時：令和5年7月13日（木）～14日（金）1泊2日
対象：荻町区民　　自己負担金：1万円の予定
内容：古い町並を学芸員の解説付きで散策！
　　景観町並保存連合会々員と勉強会！
　　高山の夜の街ツアーで食とアクテビティを堪能！
申込：合掌造り保存財団（担当：山田、原）まで
　　お電話（6-3111）
　　または
　　QRコードから ⇒⇒⇒
　　6月25日（日）までにお申込みください。
定員：20名程度（応募者多数の場合は抽選）

初夏、七夕の古い町並

平成17年から視察研修を実施してきましたが近年はコロナ禍で中止。
復活後の第一弾はなんとあの「飛騨高山」！守る会の体制も役員の入替が進みましたので、会の設立趣旨（原点）を改めてしっかり認識し、研修後も実りあるものとすべく企画しました。ふるってご参加ください！［保存財団］

守る会活動スローガン　～守る・暮らす・つなぐ～
①守　る：住民憲章を基盤とした、世界遺産である合掌家屋と農山村の景観保全
②暮らす：結の精神が根ざした共同体と、景観に調和した豊かな住民生活の向上
③つなぐ：故郷から学び、他地域の交流から学び、未来の継承者を育成

5月の活動報告　※7月の定例会は10日（月）を予定（18時～集落視察・公民館集合！）

10日　定例会
12日　ねそ5月号発行（総務部）
22日　神社掃除（女性会）
22日～23日　全国伝統的建造物群保存地区協議会総会（会長・副会長・教育委・財団）
28日・31日　保存財団田んぼの間差し（有志）
31日　かややね会議（事務局・教育委・財団・有志）
随時　旧寺口家草刈り（福田）

6月の協議事項（現状変更申請に関わって）　6月9日開催
＊＊＊＊･･･コンクリート舗装　　＊＊＊＊･･･排水溝新設・管横断入替
白川村観光振興課･･･お天気カメラの設置期間変更　　＊＊＊＊･･･車庫外壁・窓修理
白川村観光振興課･･･建物敷地の一部舗装　＊＊＊＊･･･車庫大戸をオーバースライダーに変更